



2024年6月25日

各位

会社名 昭栄薬品株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 佐一郎
(コード番号：3537 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役財務本部長 成瀬 幸次
電話番号 06-6262-2707

当社取締役会の実効性評価の結果の概要についてのお知らせ

当社は、コーポレート・ガバナンスの強化に向けた取組みとして、当社取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 実効性評価の方法の概要

当社は、取締役会の実効性に関して、2024年3月期を評価対象期間として、全取締役（社外取締役を含む9名）を対象に4段階評価及び自由記述方式でアンケートを実施し、無記名方式で全員より回答を得ました。実施に当たっては、外部機関による助言を得た上で回答結果の集計、分析を実施し、その結果を基に取締役全員で討議し、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしました。

取締役会実効性の評価項目

1. 取締役会の構成について
2. 取締役の運営について
3. 取締役会の議題について
4. 取締役会を支える体制について
5. 取締役会として株主との対話について

2. 評価結果の概要

(1) 評価結果

2024年3月期の取締役会につきましては、アンケート項目の3分の2以上で、前年より評価が向上し、取締役会の構成、頻度、時間、討議内容（量・質）、意思決定プロセス等は概ね適切であり、取締役会の実効性は適切に確保されているものと評価いたしました。

(2) 前年度評価からの取り組み

- ① 2023年7月にサステナビリティ委員会を新設し、サステナビリティの課題に対する継続的な検討と報告を実施しております。
- ② 中長期的な人材戦略、人材育成の取り組みの一環として、従業員エンゲージメント調査を実施し、その結果を踏まえ今後の人材戦略等の検討を開始しました。
- ③ デジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みの一環として、2024年3月期中に、名刺管理ソフト及び経費精算ソフトを導入しました。これにより業務プロセスのデジタル化を推進し、業務効率化と事業機会の最大化を図っております。また、今後の事業拡大を支えるため、基幹システムの改修を予定しております。

(3) 前年度評価から継続課題

前年から引き続き、今後の中長期的な事業戦略や人材戦略、人材育成、サステナビリティや人的資本等の無形財産への投資などについては、現時点では十分に改善されたとは言い切れず、更なる深耕した討議が必要であると認識いたしました。

3. 今後の対応

今回の評価結果を踏まえて、引き続き課題改善に努めるとともに、取締役会は、今後とも、透明・公正な意思決定を行うべく、コーポレート・ガバナンスの強化と継続的改善に取り組むことにより、更なる企業価値向上に努めてまいります。

以上